

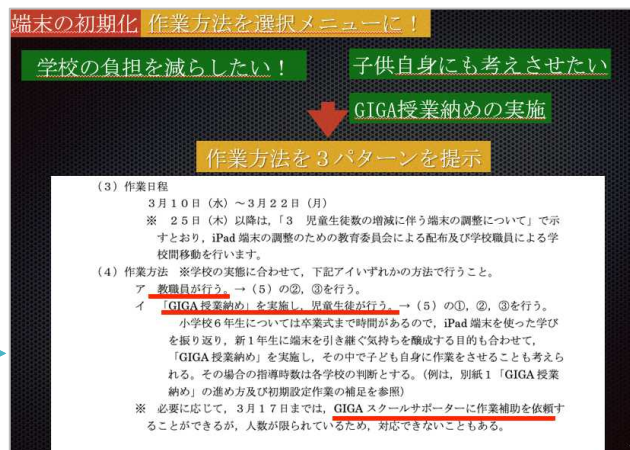
年度更新情報 【新潟市】

○ 資料の概要

新潟市では、年度更新に伴う学習データの取扱い、端末の更新、アカウントとパスワードについて、教育委員会から学校への事務連絡の書類とともにどのように行ったかが掲載されています。「早く！確実に！負担なく！」を基本方針として教育委員会、学校が役割を分担して取り組んでいます。

○ 資料の目次（全14ページ）

- 1 ページ はじめに
- 2 ページ 作業手順
- 3 ページ 令和3年2月26日の通知
- 4 ページ データ移行通知について
- 5 ページ データ移行の留意点
- 6 ページ 転出時の対応
- 7 ページ 資料はウェブサイトで
- 8 ページ データ移行の補足（気づき）
- 9 ページ 令和3年3月8日の通知
- 10 ページ 端末移動の日程
- 11 ページ 端末初期化の作業方法
- 12 ページ 端末初期化の問題（iPad）
- 13 ページ アカウントとパスワード
- 14 ページ 新年度のあり方まで伝える



新潟市では端末の初期化について、学校で選択できるように3つの作業パターンを提示しています。

新潟市立学校GIGAスクール構想ガイドライン (第2版 令和3年3月30日)

- ・アカウント設定 (p.36)
- ・年度末・年度初めのスケジュール (p.64)

<https://niigata-giga.info/school-support/>

「NIGATA GIGA SUPPORT WEB」

<https://niigata-miraizu.com>



○ 新潟市の担当者から

教育委員会では主にアカウントの作成、配布、学校では主にアカウントの管理・運用、端末の管理・運用をしています。

教育委員会でのアカウント管理については複数名の担当者で対応するようにしています。

アカウントに通称名が使われている場合には、学務課へ通称名の変更申請を確実に行うようにしています。

○ 新潟市の学校数・児童生徒数

小学校	106校	児童数	38,001名
中学校	56校	生徒数	18,727名
中等教育学校	1校		
		前期課程 生徒数	357名
		後期課程 生徒数	307名
特別支援学校	2校		
		児童生徒数	303名
高等学校	2校	生徒数	1,108名
(令和3年5月1日現在)			

年度更新について

～昨年度 新潟市が取り組んできたこと～

早く！確実に！負担なく！

○ 年度更新作業の基本方針

- 1 早く！ → 4月1日新年度活用スタート！
- 2 確実に！ → 漏れ落ち0を目標に
- 3 負担なく！ → 現場の作業を少なくする

○ 1人1台端末利用に対する考え方

- 1 端末 → **借り物** 次の人のために！
- 2 学習データ → **知的財産**を本人に返す
- 3 アカウントとパスワード
→ 新入生 **金庫と鍵**を与える
→ 卒業生 **移行後削除**する



新潟市 サポートキャラクター
(左) 笹団五郎 (右) 花野古町

新潟市	政令指定都市
人口	約 79万人
学校数	約 167校
教職員	約 4,000人
児童生徒数	約 60,000人

iPadは、色々できるよさがある分、更新には大変さがある。ここは、頑張りどころ
子供がICT端末を活用する学びをできるだけ止めないことへの挑戦

作業手順

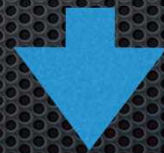
教育委員会 → 「データ移行」の通知
学校 → 確実にクラウド上にあげるよう指導



教育委員会 → 「端末の初期化」の通知
学校 → G I G A授業納め 端末リセット シール剥ぎ

教委・学校 → 端末の学校間調整（4/1まで）

教育委員会 → 新小1年生アカウントの用意（4/1まで）



教育委員会 → 卒業生アカウントの削除(4月末)

最初に出した通知
令和3年2月26日

指導者・学習者用タブレット端末(iPad)のデータの移行対応について

指導者・学習者用タブレット端末（iPad）のデータ移行対応について

新教支第1828号
令和3年2月26日

市立小学校長 様
中学校長 様
中等教育学校長 様
特別支援学校長 様

指導者・学習者用タブレット端末（iPad）のデータの移行対応について

新潟市教育委員会 学校支援課長

教職員の異動や児童生徒の進級・卒業・転出に伴う指導者・学習者用タブレット端末（iPad）のデータの移行について、次のようにお願いします。ただし、データの移行作業の実施の有無については学校や学校の活用実態に応じて判断いただいて構いません。なお、その他の年度末の更新作業については、3月に別途通知します。

1 児童生徒の進級・卒業・転出に伴うデータ移行について

（1）小学校の卒業時

- ・ 端末は、学校に返却する。中学校に入学後、中学校で新たに端末が貸与される。
- ・ アカウントは中学校でも継続して使用するが、端末内に保存していたデータは削除されるので、卒業後も必要なデータ（学習の成果物等）は、各自で、卒業までに Google ドライブにアップロードしておく。

（2）中学校の卒業時

- ・ 端末は、学校に返却する。配付されたアカウントは、4月30日に削除され、データは削除される。
- ・ 必要なデータは、各自で、卒業までに Google ドライブにアップロードしておく。
- ・ Google ドライブ上の必要なデータは、4月30日までに、各自で家庭の端末等にダウンロードする、または、個人アカウントを作成してデータを移行する。

（3）その他の学年の進級時

- ・ 端末は、そのまま持ちあがる。アカウントもそのまま活用する。
- ・ 年度末に、必要なデータを Google ドライブに移行し、不必要なデータを削除しておくことが望ましい。

昨年度は、中3はまだそれほど使っていなかった



今年は、より多くの情報
学習データの重要度 大
→ 知的財産を
確実に本人に返す



早期に作業を開始するには1月はじめに移行通知を出した方がよい

留意点：iPadはローカルに保存しているデータがあるので その対処が必要

指導者・学習者用タブレット端末(iPad)のデータの移行対応について

新潟市教育委員会 学校支援課長

教職員の異動や児童生徒の進級・卒業・転出に伴う指導者・学習者用タブレット端末(iPad)のデータの移行について、次のようにお願いします。ただし、データの移行作業の実施の有無については学校や学校の活用実態に応じて判断いただいて構いません。なお、その他の年度末の更新作業については、3月に別途通知します。

1 児童生徒の進級・卒業・転出に伴うデータ移行について

(1) 小学校の卒業時

- ・ 端末は、学校に返却する。中学校に入学後、中学校で新たに端末が貸与される。
- ・ アカウントは中学校でも継続して使用するが、端末内に保存していたデータは削除されるので、卒業後も必要なデータ（学習の成果物等）は、各自で、卒業までに Google ドライブにアップロードしておく。

(2) 中学校の卒業時

- ・ 端末は、学校に返却する。配付されたアカウントは、4月30日に削除され、データは削除される。
- ・ 必要なデータは、各自で、卒業までに Google ドライブにアップロードしておく。
- ・ Google ドライブ上の必要なデータは、4月30日までに、各自で家庭の端末等にダウンロードする、または、個人アカウントを作成してデータを移行する。

(3) その他の学年の進級時

- ・ 端末は、そのまま持ちあがる。アカウントもそのまま活用する。
- ・ 年度末に、必要なデータを Google ドライブに移行し、不必要なデータを削除しておくことが望ましい。

市内転出→ 端末は一旦返却 新しい学校で配当

- 端末内データは、クラウドに上げて、端末をリセット
- 転入先で、端末を受け取り、
アカウントを入れればこれまでどおり使える
- ロイロノートは、転入先の管理画面から
シングルサインオン連携で、前の学校のデータも
今の学校のデータにもアクセスできる

市外転出→ 卒業生と同じ対応

- データをクラウドに上げて、転出
- 端末は、学校で初期化
- データは、家庭で個人アカウントや端末に移管
- マニュアルを配布→徹底できていない

留意点：資料を用意して伝える。 GIGAスクール支援用のウェブサイトに掲載 「NIIGATA GIGA SUPPORT WEB」 (<https://niigata-miraizu.com>)

資料

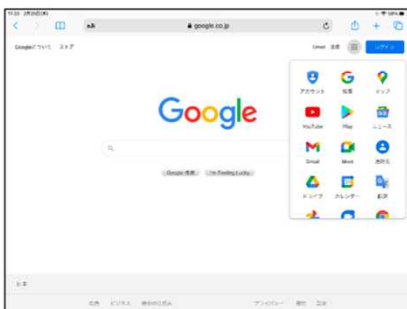
データ移行の方法

1 Google ドライブへのアップロードの方法 (卒業までに、学校で行うこと)

- ① サファリから「google」を開き、google アカウントでログインする。



- ② 「ドライブ」を選ぶ。



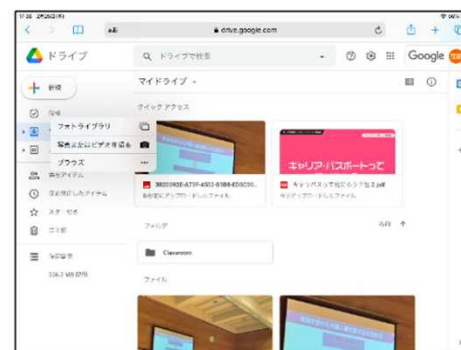
以下のような画面になる。



- ③ 「+ 新規」を押し、「ファイルのアップロード」を選ぶ。



- ④ 「フォトライブラリ」や「ブラウズ」を選び、必要なデータを選んで、「追加」しアップロードする。



2 データを個人の google アカウントや端末にエクスポートする方法

(「1」の作業後から4月30日までの間に、学校もしくは家庭等で行うこと)

- この方法については、「NIIGATA GIGA SUPPORT WEB」(<https://niigata-miraizu.com>)に3月5日(金)までに載せるので、参考にして、行ってください。

※ 操作上、不明な点については、

3月15日までは、GIGA スクールサポーターへ

3月16日からは、学校支援課 GIGA 班へ

事務連絡

令和3年3月11日

市立小学校長 様
特別支援学校長 様

指導者・学習者用タブレット端末(iPad)のデータの移行対応についての補足

新潟市教育委員会 学校支援課長

新教支第1828号で通知した、卒業に伴うiPadのデータ移行について、質問があった事項について、次のように補足して、回答いたします。ご対応をお願いします。

Q1 市立中学校に進学しない児童のデータ移行の対応

A1 私立中学校等へ進学するなど、市立中学校に進学しない児童については、中学の卒業生同様、次のような対応になります。

- ①端末は、学校に返却する。配付されたアカウントは、4月30日に削除され、データは削除される。
- ②必要なデータは、各自で、卒業までにGoogleドライブにアップロードしておく。
- ③Googleドライブ上の必要なデータは、4月30日までに、各自で家庭の端末等にダウンロードする、または、個人アカウントを作成してデータを移行（GIGA SUPPORT WEBに参考動画あり）する。

2 番目に出した通知 令和 3 年 3 月 8 日

端末の初期化

G I G A 授業納めの実施

卒業学年児童生徒及び異動する教職員の iPad 端末年度更新に係る作業について（お願い）

「G I G A 授業納め」とは

児童生徒が、これまでの ICT 端末を活用した学びを振り返り、成長したことを確認する活動です。

これまで借りていた端末を次に使う人のために、リセットしたり、シールをはいできれいに拭いたりして返却します。

子供の中には、次に配当される新 1 年生に向け「大切な学びに使ってください」などのメッセージを伝える工夫もみられました。

日常化を定着させたい ギリギリまで使わせてあげたい

(3) 作業日程

3月10日(水)～3月22日(月)

※ 25日(木)以降は、「3 児童生徒数の増減に伴う端末の調整について」で示すとおり、iPad 端末の調整のための教育委員会による配布及び学校職員による学校間移動を行います。

(4) 作業方法 ※学校の実態に合わせて、下記アイいずれかの方法で行うこと。

ア 教職員が行う。→(5)の②、③を行う。

イ 「GIGA 授業納め」を実施し、児童生徒が行う。→(5)の①、②、③を行う。

小学校6年生については卒業式まで時間があるので、iPad 端末を使った学びを振り返り、新1年生に端末を引き継ぐ気持ちを醸成する目的も合わせて、「GIGA 授業納め」を実施し、その中で子ども自身に作業をさせることも考えられる。その場合の指導時数は各学校の判断とする。(例は、別紙1「GIGA 授業納め」の進め方及び初期設定作業の補足を参照)

※ 必要に応じて、3月17日までは、GIGA スクールサポーターに作業補助を依頼することができるが、人数が限られているため、対応できないこともある。

学校間移動を年度末までに終えたい
(3月25日から31日)

学校の負担を減らしたい！

子供自身にも考えさせたい



G I G A授業納めの実施

作業方法 3パターンを提示

(3) 作業日程

3月10日(水)～3月22日(月)

※ 25日(木)以降は、「3 児童生徒数の増減に伴う端末の調整について」で示すとおり、iPad 端末の調整のための教育委員会による配布及び学校職員による学校間移動を行います。

(4) 作業方法 ※学校の実態に合わせて、下記アイいずれかの方法で行うこと。

ア 教職員が行う。→ (5) の②, ③を行う。

イ 「GIGA 授業納め」を実施し、児童生徒が行う。→ (5) の①, ②, ③を行う。

小学校6年生については卒業式まで時間があるので、iPad 端末を使った学びを振り返り、新1年生に端末を引き継ぐ気持ちを醸成する目的も合わせて、

「GIGA 授業納め」を実施し、その中で子ども自身に作業をさせることも考えられる。その場合の指導時数は各学校の判断とする。(例は、別紙1「GIGA 授業納め」の進め方及び初期設定作業の補足を参照)

※ 必要に応じて、3月17日までは、GIGA スクールサポーターに作業補助を依頼することができるが、人数が限られているため、対応できないこともある。

(5) 作業手順

- ① 必要なデータをGoogleドライブに移行する。(新教支第1828号「指導者・学習者用タブレット端末(iPad)のデータの移行対応について」を参照すること)
- ② 別紙2「iPad 初期化及び初期設定手順書」のとおり、iPad 端末の初期化及び初期設定を行う。

※ この②の作業を行う際に、ネットワークを使用します。そのため、遅延等が起こらないように、以下のことにご留意ください。

- ・ 作業が必要なすべての iPad 端末を一か所に集めて行うのではなく、卒業生の教室内で行うなど、分散して行ってください。(1つのアクセスポイントに接続する iPad 端末は 80 台以下の設定になっているため)
- ・ 作業が必要なすべての iPad 端末の作業を一斉に行うのではなく、学級ごとに行うなど、時間を分けてください。

※ 上記(5)②の作業はネットワークを使用した削除方法のため、学習系ネットワークが整備されていない学校は、アプリごとに削除を行う必要があります。カメラロール(写真、動画)、メモ、iMovie、キーノート等、使ったアプリケーションのすべてのデータについて消去できているかをご確認ください。

- ③ 端末の名前ラベルシールをはぐ。

初期設定で基本アプリを自動インストールするWi-Fiが必要

3 アカウントとパスワード

- 新入生 金庫と鍵を与える
- 卒業生 削除する

教育委員会 → 新小1年生アカウントの用意（4/1まで）

- ・学齢簿を基に作成
- ・入学児童の最終確定までギリギリの調整



今後は、学習eポータル連携と
運営支援センターの稼働で状況が変わるかもしれない

教育委員会 → 卒業生アカウントの削除(4月末)

新年度すぐに端末を利用できるように GIGA授業開きでの端末活用のあり方までを伝える

新入生

VI-1 年度末・年度始めのスケジュール



①端末の使用開始にあたって(新入生の使用開始について)

- ・端末は、卒業生のものをデータ移行をした上で初期化して用いる。(2月第3週から3月末の端末の移動まで)
- 増減については、学務課が4月初めまでに調整を完了する。
- ・名前シールは、4月初めまでに業者が届ける。
- ・年度当初に、保護者への配付資料と確認書をとる。
- ・シリアル番号の確認をする。
- ・4月中には、授業開きを行い、使用を開始する。

※「GIGA授業開き」で、端末の使い方の基本を学び、子どもたちが「新潟市GIGA宣言」を意識して学習に活用しようとする意欲を高める。簡易な指導例は、GIGA SUPPORT WEBに公開してあるので必要に応じて活用する。※Ⅶ-3参照。

64

在校生

VI-1 年度始めのスケジュール



②端末の使用開始にあたって(在校生の使用開始について)

新年度の端末使用初日に「GIGA授業開き」を実施し、「GIGA宣言」に基づいた端末活用の在り方について確認する。

ねらい

- 1人1台端末による教育活動の変化を知ったり、きまり(GIGA宣言)や基本的な使い方を確認したりすることを通して、学習に積極的に活用しようとする意欲を高める。
- 端末の基本操作を学ぶことを通して、ICTを活用する良さを実感する。

※ 簡易な指導例は、GIGA SUPPORT WEBに公開してあるので必要に応じて活用する。※Ⅶ-3参照。

65

確認書や指導例はウェブサイトからダウンロード
「NIIGATA GIGA SUPPORT WEB」 (<https://niigata-miraizu.com>)